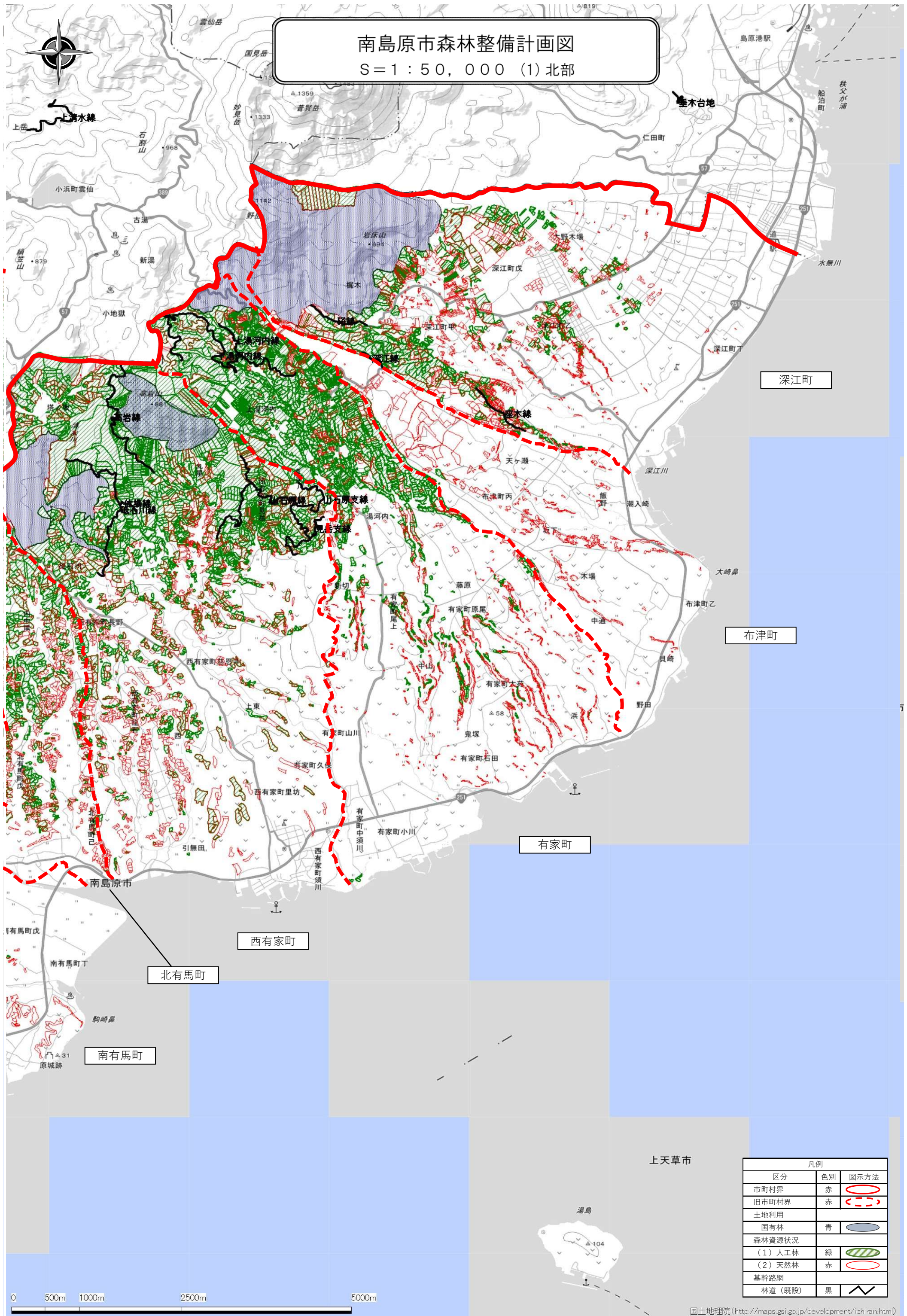


南島原市森林整備計画図

S=1:50,000 (1) 北部



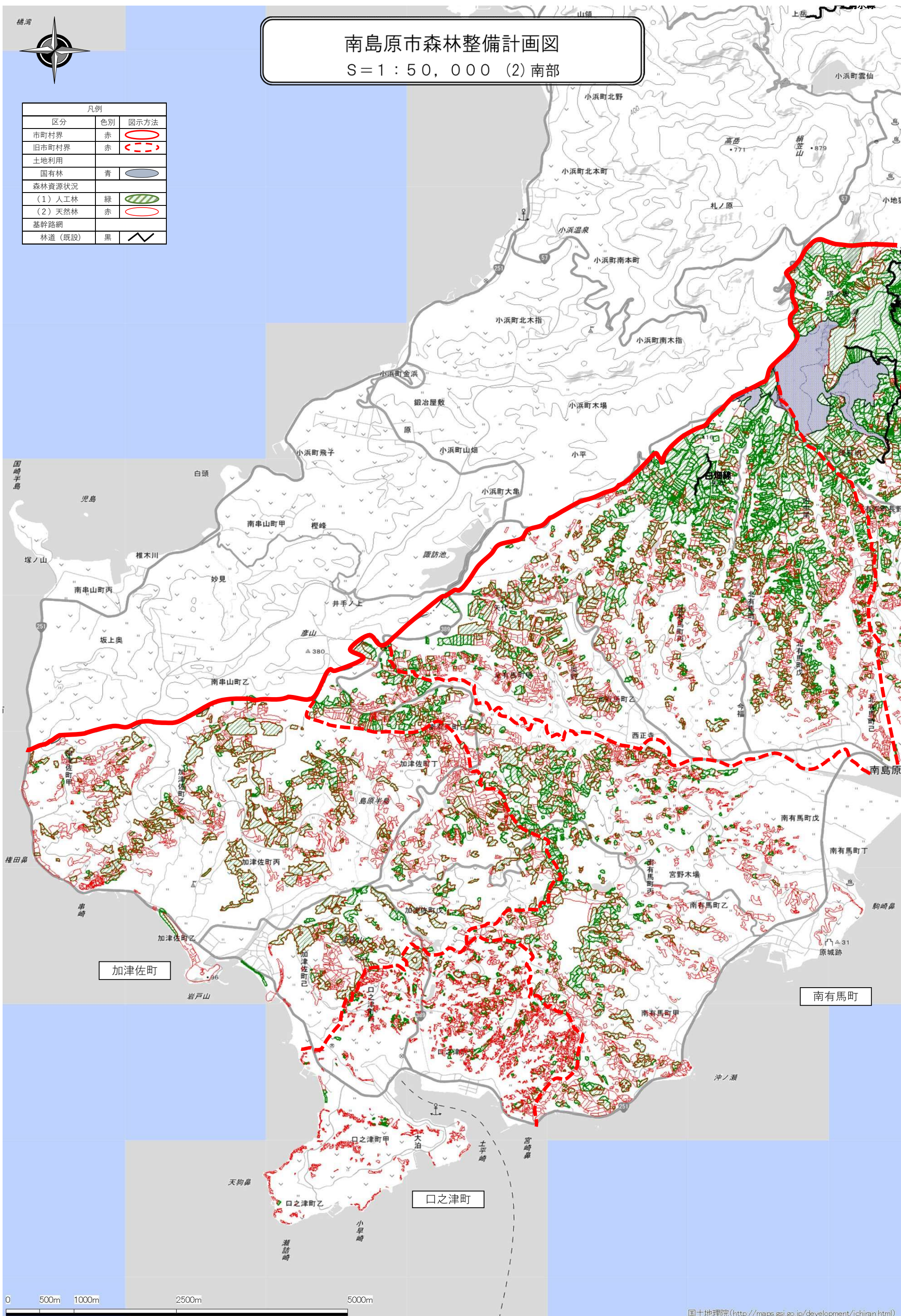
凡例		
区分	色別	図示方法
市町村界	赤	
旧市町村界	赤	
土地利用		
国有林	青	
森林資源状況		
(1) 人工林	緑	
(2) 天然林	赤	
基幹路網		
林道 (既設)	黒	



南島原市森林整備計画図

S=1:50,000 (2) 南部

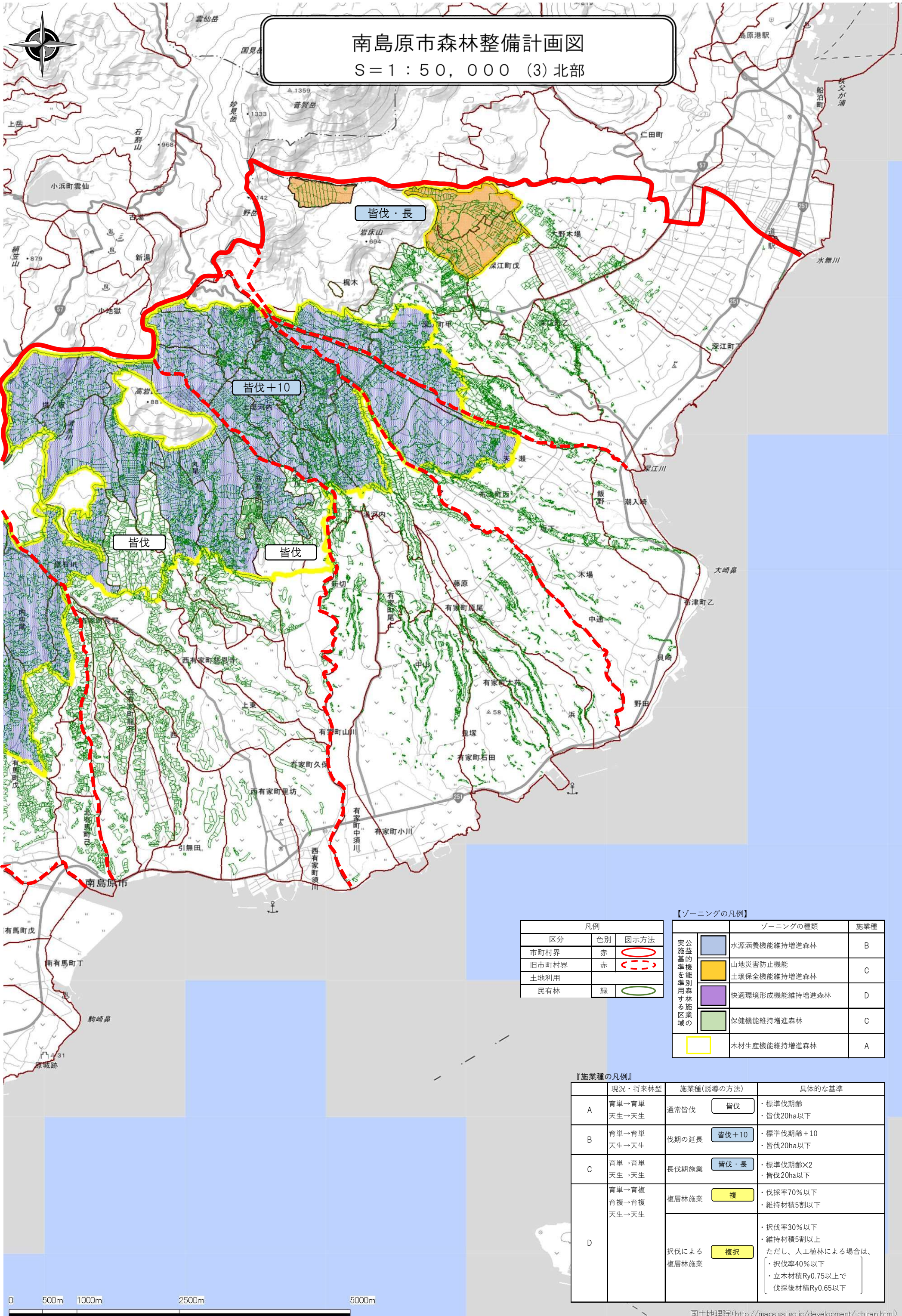
凡例		
区分	色別	図示方法
市町村界	赤	
旧市町村界	赤	
土地利用		
国有林	青	
森林資源状況		
(1) 人工林	緑	
(2) 天然林	赤	
基幹路網		
林道(既設)	黒	





南島原市森林整備計画図

S=1:50,000 (3) 北部



凡例		
区分	色別	図示方法
市町村界	赤	
旧市町村界	赤	
土地利用		
民有林	緑	

【ゾーニングの凡例】

ゾーニングの種類		施業種
	水源涵養機能維持増進森林	B
	山地災害防止機能 土壌保全機能維持増進森林	C
	快適環境形成機能維持増進森林	D
	保健機能維持増進森林	C
	木材生産機能維持増進森林	A

『施業種の凡例』

	現況・将来林型	施業種(誘導の方法)	具体的な基準
A	育単→育単 天生→天生	通常皆伐	・標準伐期齢 ・皆伐20ha以下
B	育単→育単 天生→天生	伐期の延長	・標準伐期齢+10 ・皆伐20ha以下
C	育単→育単 天生→天生	長伐期施業	・標準伐期齢×2 ・皆伐20ha以下
D	育単→育複 育複→育複 天生→天生	複層林施業	・伐採率70%以下 ・維持材積5割以下
		択伐による 複層林施業	・択伐率30%以下 ・維持材積5割以上 ただし、人工植林による場合は、 ・択伐率40%以下 ・立木材積Ry0.75以上で 伐採後材積Ry0.65以下

